

2020 年奈良県経済の概況と 県内業界団体に聞く 2021 年の見通し

第 I 部

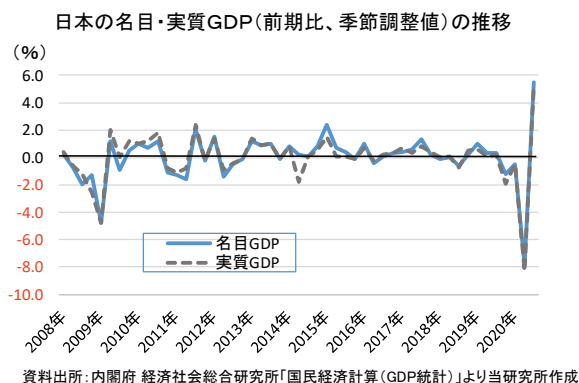
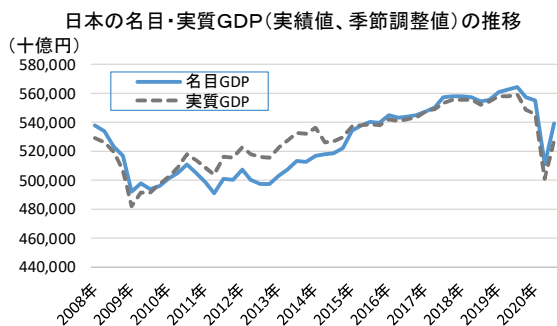
2020 年奈良県経済の概況

2020 年の日本経済を振り返ると、2020 年の実質 GDP 成長率は、新型コロナウイルス感染症の影響でマイナス成長を見込む。20 年 7～9 月期の実質 GDP 成長率は前期比+5.3%（年率換算+22.9%）と 4 四半期ぶりのプラス成長となったが、これは 4～6 月期が前期比年率▲29.2%と戦後最悪を記録した反動増によるものである。

2020 年の奈良県経済は、前年 10 月の消費増税の影響もあり年初から弱含んでいたところにコロナ禍が直撃し、特に 4～6 月期の景況感は著しく悪化。観光関連産業や飲食関連産業など特定業種に強い悪影響をもたらしている。

先行きについては、感染症拡大に伴う経済の下振れリスクに引き続き注視する必要がある。

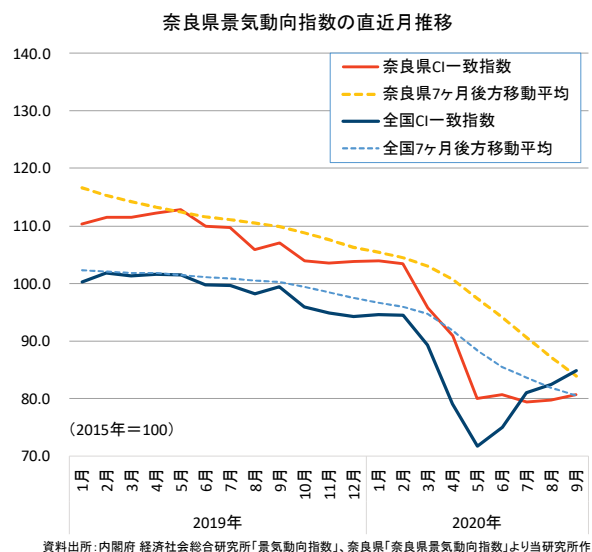
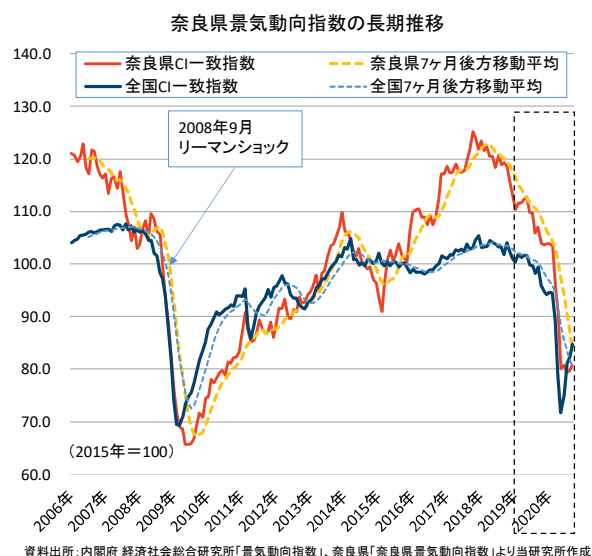
（【注】本稿は 2020 年 12 月 19 日時点で公開されているデータに基づき記述している。）



1 景気全般

1. 景気動向指数

2020 年の奈良県景気動向指数（2015 年＝100）を見ると、景気と一致して動く CI 一致指数は、1 月（103.9）から 2 月（103.4）まで概ね横ばいで推移していたが、3 月（95.8）から 5 月（80.0）にかけて急落し、その後横ばいで推移。9 月は 80.7（前月比+1.0 ポイント）と 2 か月連続で上昇しているものの、足元の感染拡大傾向を受けて、この先の見通しは不透明な状況にある。



2. 地元企業動向調査

(1) 景況感DI

当研究所の調査によれば、県内企業の景況感DI（前期比、全産業）は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2020年1～3月期に▲34.3、4～6月期に▲60.6と大幅悪化したのち、直近の7～9月期は▲30.1とやや回復傾向にある。

前年比では▲26.3ポイント→▲46.2ポイント→▲16.0ポイントといずれも悪化している。

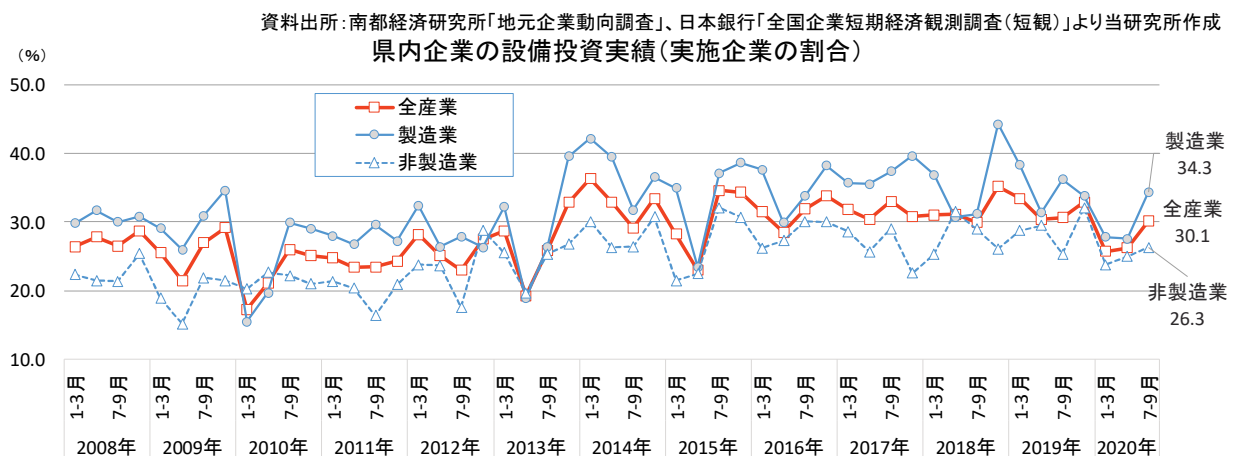
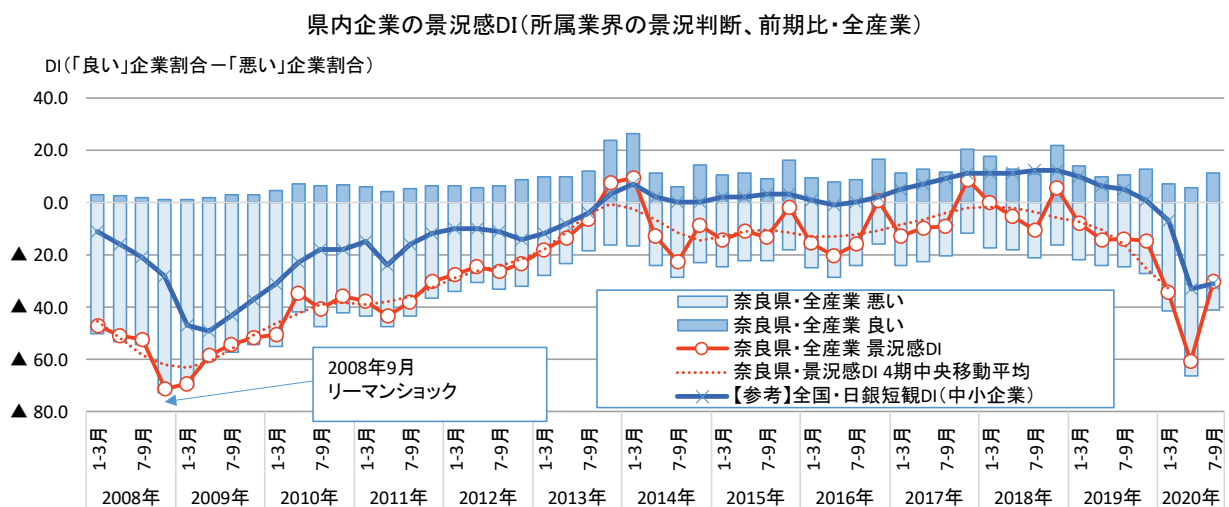
2020年6月中旬～7月初旬にかけて当研究所が実施した調査によれば、自社業績に「悪影響がある・やや悪影響がある」と回答した企業は約8割

であった。また、悪影響の直接的な要因は売上減少であり、前年同時期の売上高に比べ、平均して7～8割の水準に落ち込むと見込まれている。

(2) 設備投資

同じく県内企業に対し調査した設備投資実施状況の2020年（1～9月）の四半期ごとの動きは、全産業が25.7%→26.3%→30.1%となった。

コロナ禍で減退していた設備投資意欲が持ち直しの動きを見せていただけに、再度の感染拡大による腰折れリスクが懸念される。



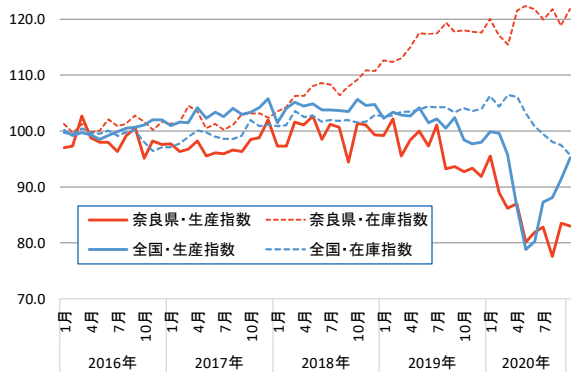
資料出所：南都経済研究所「地元企業動向調査」を再編加工

2 生産

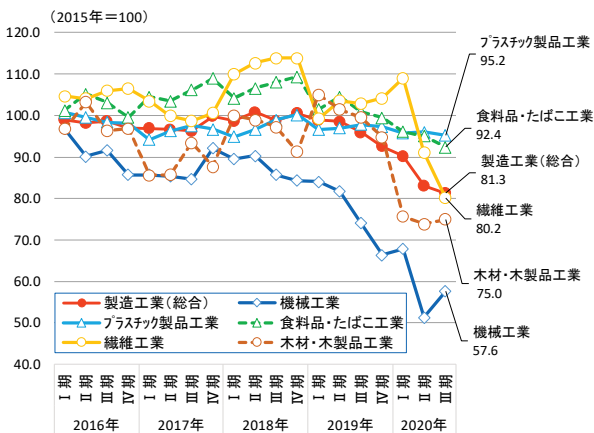
2020年（1～10月）の奈良県鉱工業指数の動きは、生産指数は1月の95.5（季節調整済指数、以下同じ）から8月には77.5まで低下し、10月も82.9と、全国が5月を谷として回復しているのに比べ鈍い。一方、在庫指数は1月の120.1から10月の121.8へと、全国が4月以降低下しているのと対照的に上昇基調にある。

県内主要産業別に19年Ⅲ期から20年Ⅲ期への変化幅を見ると、製造工業（総合）は14.6ポイント低下。木材・木製品（▲24.6ポイント）、繊維工業（▲22.7ポイント）、機械工業（▲16.5ポイント）などで大きく低下した。

鉱工業指数（季節調整済指数）の推移
（2015年＝100）



資料出所：奈良県「奈良県鉱工業指数」、経済産業省「鉱工業指数」より当研究所作成
県内主要産業別の鉱工業指数（季節調整済指数）の推移



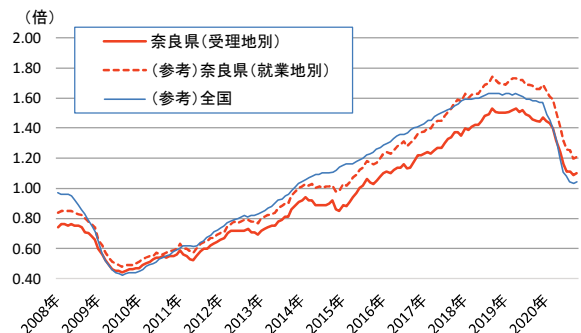
資料出所：奈良県「奈良県鉱工業指数」より当研究所作成

3 雇用

2020年（1～10月）の奈良県有効求人倍率（季節調整値、パートタイムを含む一般）の動きは、1月の1.45倍から9月の1.09倍まで低下しており、10月は1.10倍（前月比0.01ポイント上昇）と底ばいの動き。

次に、職種別に正社員職業別有効求人倍率をみると、2020年10月の建設・採掘（5.28倍）が突出して高く、次いで輸送・機械運転（2.17倍）、サービス（2.03倍）と続く。1年前と比較すると、建設・採掘は0.98ポイント、輸送・機械運転は1.19ポイント、サービスは0.86ポイント低下した。

有効求人倍率（季節調整値）の推移



（注）パートタイムを含む一般。

資料出所：厚生労働省「一般職業紹介状況」より当研究所作成

奈良県の職種別有効求人倍率（正社員・原数値）

（単位：倍）

職業	職業別有効求人倍率 （正社員）		
	2020年 10月	2019年 10月	2018年 10月
職業計（正社員）	0.82	1.10	1.07
建設・採掘の職業	5.28	6.26	4.91
輸送・機械運転の職業	2.17	3.36	2.33
サービスの職業	2.03	2.89	3.00
保安の職業	1.89	2.38	2.85
専門的・技術的職業	1.36	1.89	1.86
生産工程の職業	1.09	1.49	1.37
農林漁業の職業	0.84	1.10	0.81
販売の職業	0.83	1.09	1.10
管理的職業	0.70	0.89	1.18
運搬・清掃・包装等の職業	0.42	0.62	0.43
事務的職業	0.26	0.34	0.32

（注）2020年10月の有効求人倍率降順に職業を並べている。

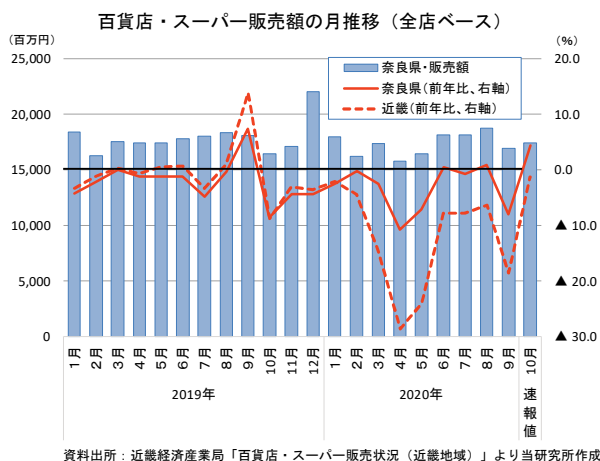
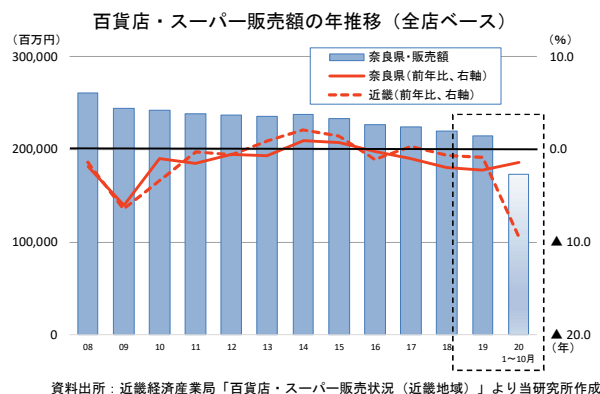
資料出所：奈良労働局「一般職業紹介状況」より当研究所作成

4 個人消費

1. 百貨店・スーパー販売額

2020年（1～10月、10月は速報値）の百貨店・スーパー販売額（全店ベース）は1,732億円で、前年比▲1.4%と前年同期を下回ったが、近畿（福井県を含む2府5県）全体の大幅な落ち込み（同▲9.4%）に比べれば限定的だった。

インバウンドの激減や都市部への外出自粛により、百貨店販売が大幅に減少した大阪や京都に比べて、奈良県は百貨店のウェイトがもともと低く、スーパーが地域住民の買い回り需要を取り込んだことで、販売額全体としてはさほど落ち込まなかったと考えられる。

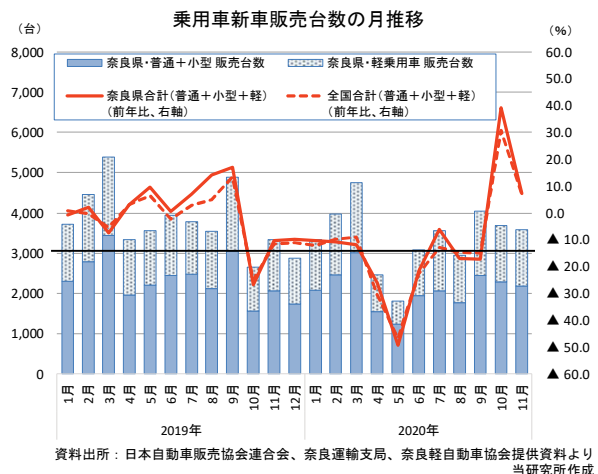
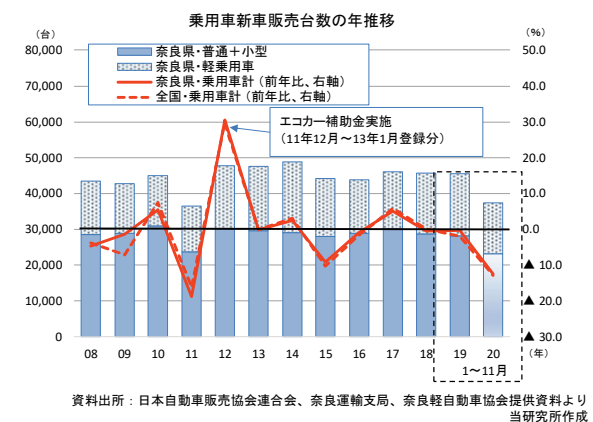


2. 乗用車新車販売台数

2020年（1～11月）の乗用車新車販売台数（軽含む）は前年比▲13.0%の37,257台と、全国（同▲13.0%）同様のペースで販売台数が落ち込んだ。

車種別に見ると、普通乗用車＋小型乗用車は23,073台（同▲12.6%）、軽乗用車は14,184台（同▲12.5%）となった。

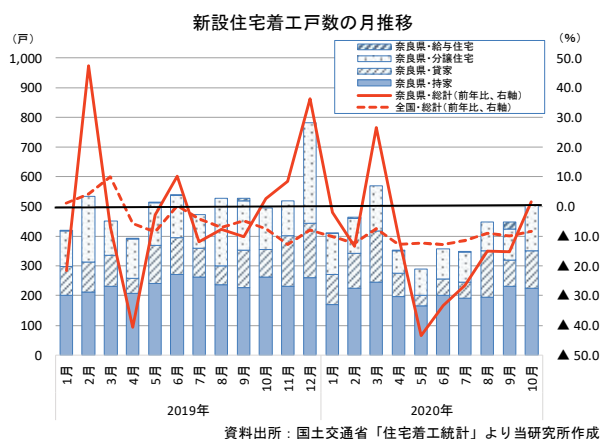
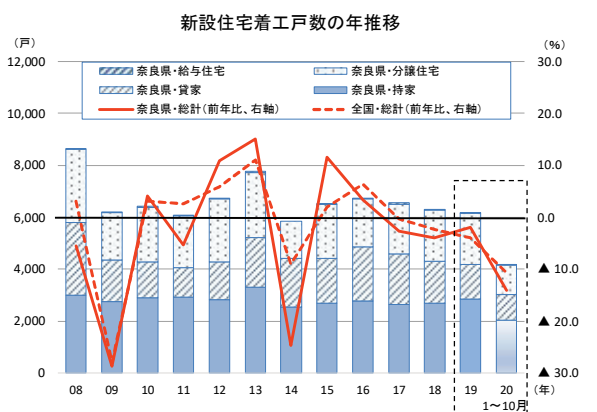
世界的な気候変動問題を受けた脱炭素化の動きにより欧州や中国を中心にEV化が進む中、日本においても2030年代半ばに純ガソリン車の新車販売が廃止される見通しとなり、各社のCASE（コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化）戦略によりビジネスモデルの大きな変化が予想される。



5 住宅投資

2020年(1～10月)の新設住宅着工戸数は4,188戸で、前年比▲14.0%(全国▲10.6%)と全国以上に下落幅が大きい。3月の着工戸数は前年比+26.4%となった後、5月は同▲43.6%と大幅に落ち込み、10月に同+1.6%と前年比並みに回復してきた。種類別に見ると、貸家(+0.5%)が比較的堅調である一方、分譲住宅(▲26.2%)、持家(▲13.0%)がいずれも前年比大幅マイナスとなっており、住宅購入マインドの冷え込みがうかがえる。

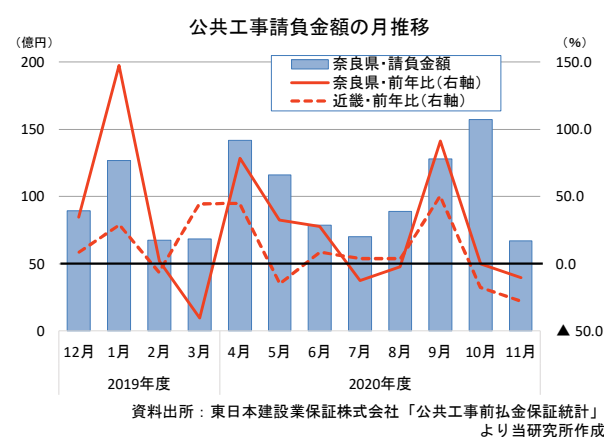
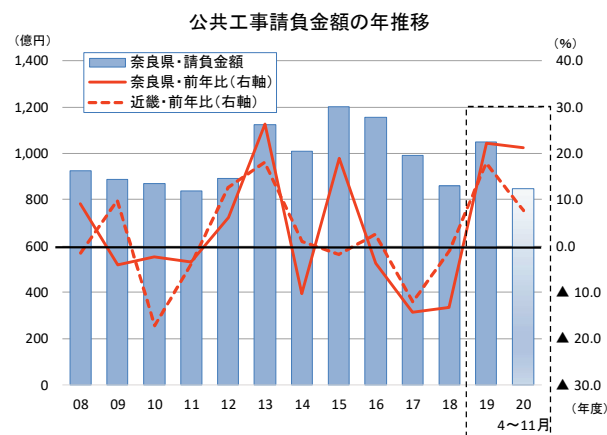
コロナ禍でテレワークが普及するなど生活者の行動が変わる中、住宅に居住空間にプラスした役割が求められ、在宅勤務にも対応できるようなパーソナルスペース需要が生まれているとの声も県内事業者の一部から聞かれる。



6 公共投資

2020年度(4～11月)の公共工事請負金額は848億円で、前年比+21.3%(近畿+7.7%)と前年を上回るペースで推移している。

県内における今年度の大型工事としては、奈良市新斎苑等整備運営事業(今年度中対象額43億円、以下同じ)、五條市新庁舎(国・県・市集約型)建設建築工事(27億円)、(仮称)王寺義務教育学校(北)新築工事(27億円)、(仮称)平城西小中学校建設その他工事(21億円)、唐院工業団地周辺地区整備工事(17億円)、奈良市本庁舎耐震改修その他工事(17億円)などが挙げられる。

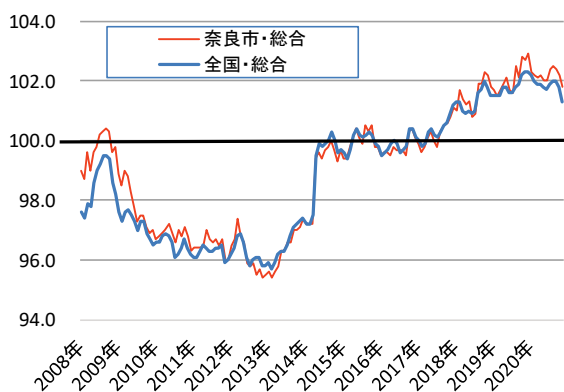


7 物価

2020 年（1～11 月）の奈良市の消費者物価指数（総合）の動きは、11 月が 101.8 と前年同月比で 2 か月連続低下している。

品目別の動きを見ると、直近 11 月では「教養娯楽」（前年同月比▲4.7%、以下同じ）、「教育」（▲2.9%）、「光熱・水道」（▲2.0%）などが下落した。

消費者物価指数の推移

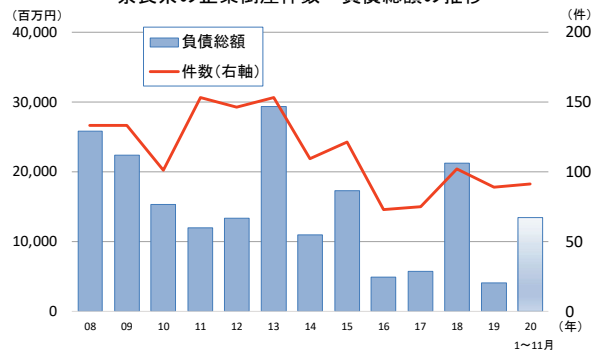


資料出所：総務省統計局「消費者物価指数」より当研究所作成

8 倒産

2020 年（1～11 月）の倒産件数は合計 91 件（うち新型コロナウイルス関連倒産は 4 件）、負債総額は 13,450 百万円と、いずれも現時点で前年（89 件、4,041 百万円）を上回っている。

奈良県の企業倒産件数・負債総額の推移



資料出所：帝国データバンク奈良支店「奈良県企業倒産集計」より当研究所作成

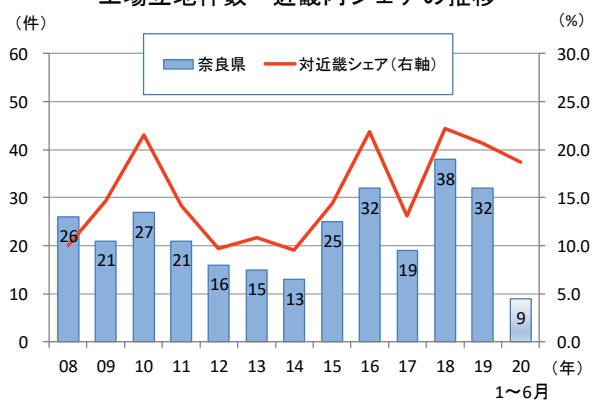
9 工場立地

2019 年の工場立地件数は 32 件、面積は 188 千㎡と、前年同期（38 件、248 千㎡）から減少。対近畿シェアは立地件数、面積ともに低下した。

立地件数のうち、業種別では「プラスチック製品」が 9 件、「化学」が 5 件、「鉄鋼」が 4 件などとなった。立地先の地域別では、南和地域、北和地域とも 16 件の立地となった。

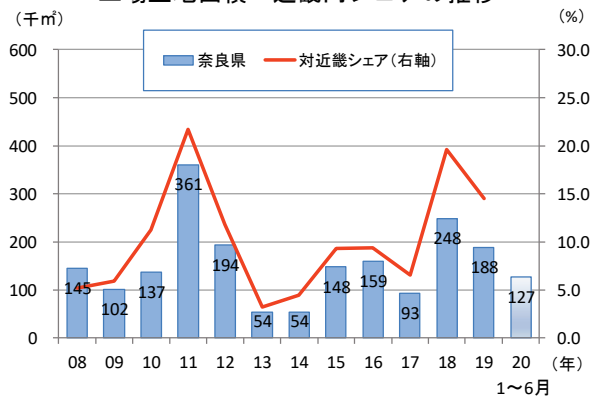
足元の 2020 年上半期（1～6 月）の工場立地件数は、9 件と前年同期（20 件）に比べ減少し、対近畿シェアはさらに低下傾向にある。

工場立地件数・近畿内シェアの推移



資料出所：経済産業省「工場立地動向調査」より当研究所作成

工場立地面積・近畿内シェアの推移



※2020 年 1～6 月期は和歌山県が秘匿数値のため、シェアは不明。
資料出所：経済産業省「工場立地動向調査」より当研究所作成

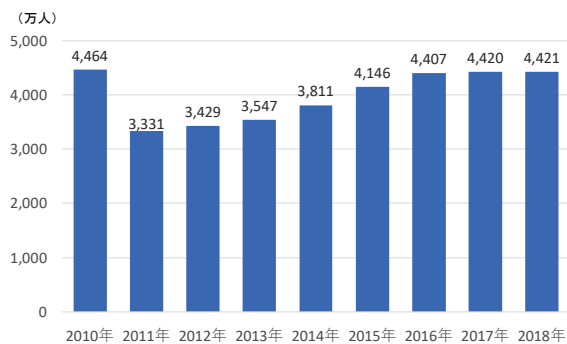
10 観光

コロナ禍前の状況を奈良県観光局「奈良県観光客動態調査報告書」から振り返ると、直近公表分の2018年における奈良県の延べ観光客数は4,421万人で前年比0.03%増とほぼ前年並み。2010年の「平城遷都1300年祭」をピークに2011年は3,331万人まで落ち込んだが、2012年以降7年連続で増加していた。

また、奈良県観光局「外国人訪問客数」によると、2019年の奈良県訪問外客数*は350万人で前年比35.4%増。中国(57.9%)、台湾(11.7%)、香港(5.0%)、韓国(4.8%)で約8割を占めていた。

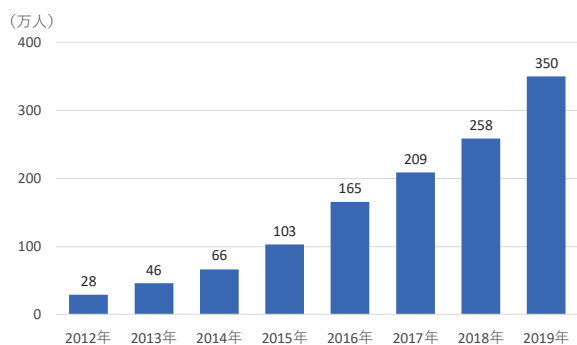
※日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」及び観光庁「訪日外国人消費動向調査」の都道府県別訪問率等からの推計。

奈良県延べ観光客数の推移



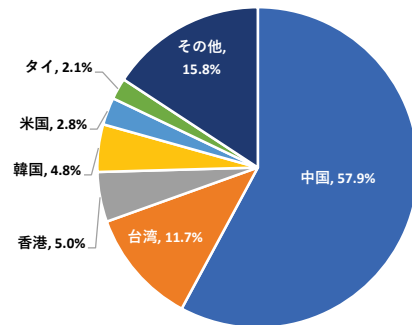
資料出所：奈良県観光局「奈良県観光客動態調査報告書」より当研究所作成

奈良県訪問外客数（推計）の推移



資料出所：奈良県観光局「外国人訪問客数」より当研究所作成

外国人訪問客数・国別割合（2019年）



資料出所：奈良県観光局「外国人訪問客数」より当研究所作成

観光庁「旅行・観光消費動向調査」と「訪日外国人消費動向調査」によると、奈良県の2019年の観光消費単価（観光・レジャー目的、都道府県間交通費は含まれない）は、日本人14,510円（全国44位）、訪日外国人6,530円（同47位）と、日帰り観光客の多さもあり低位にとどまっていた。

2019年の奈良県観光消費単価（観光・レジャー目的）

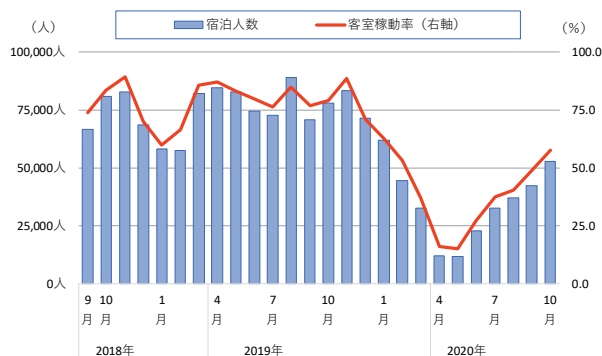
	金額	全国順位
日本人	14,510円	44位
訪日外国人	6,530円	47位

観光庁「旅行・観光消費動向調査」、同「訪日外国人消費動向調査」より当研究所作成

奈良県内の宿泊施設への新型コロナウイルス感染症の影響は2020年2月から顕著化した。奈良市及び周辺地域に所在する12社の客室稼働率（平均）の動きを見ると、2月より前年比マイナスとなり、緊急事態宣言が出された4月は16.0%（前年比71.0ポイント減）、5月は14.9%（同68.3ポイント減）と宿泊需要はほとんどなかった。

その後、緊急事態宣言の解除、さらには国の「GoTo トラベル事業」、奈良県の「いまなら。キャンペーン」の効果もあり、直近の10月には57.6%（同21.7ポイント減）と回復の兆しが見える。ただし、宿泊施設の業態や価格帯により事業者の経営状況には大きな差がある。

奈良市及び周辺部の主要ホテル12社の客室稼働率・宿泊人数

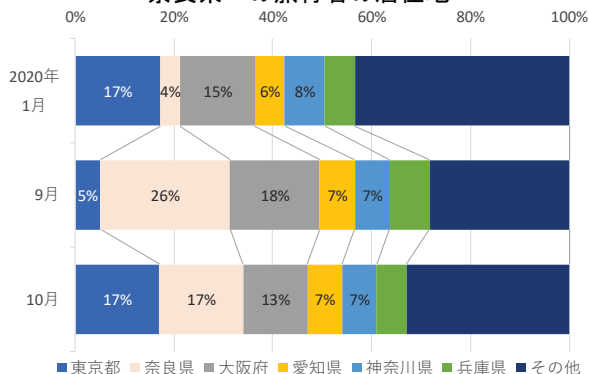


(注)奈良市及び周辺部に所在する主要ホテル12社の客室稼働率(平均)と宿泊人数(合計)。
資料出所:奈良市ホテル協議会提供資料より当研究所作成

内閣府の公開する「^{バイ リーサス}V-RESAS」によると、奈良県全体の宿泊者数は9月(前年比+31%)、10月(同+47%)と増加に転じた。特に、13歳未満の子ども連れの宿泊者数は、同3倍近く増えた。吉野地域では、キャンプ場が三密回避を追い風に大阪方面を中心とした近郊の家族連れ等から支持され盛況となったとの声も聞かれる。

旅行者の居住地は9月には奈良県26%、大阪府18%など近畿圏が半分以上を占めたが、10月には東京都が新たにGo To トラベル事業の対象となったこともあり17%で最も多くなった。なお予約代

奈良県への旅行者の居住地

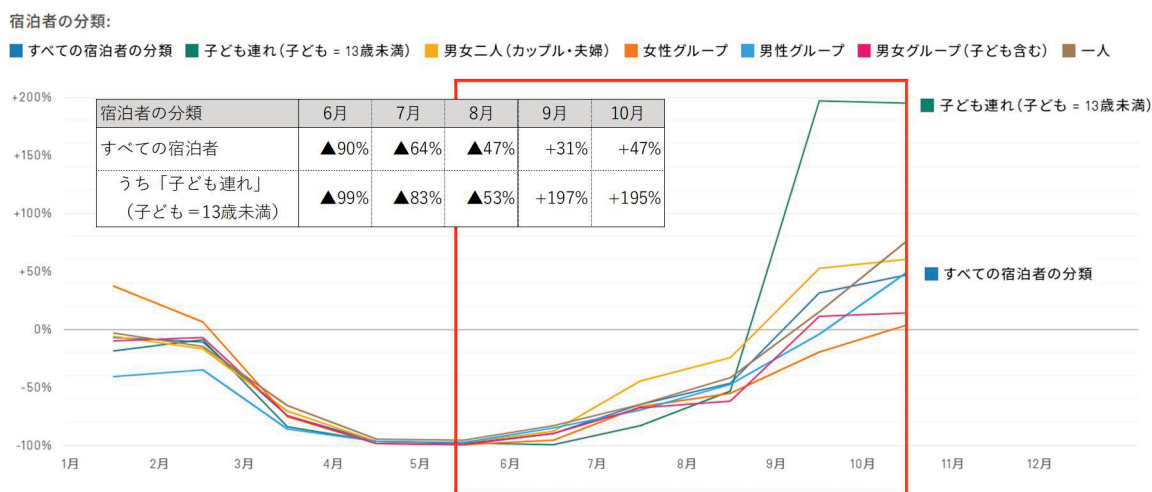


資料出所:V-RESAS「旅行者の宿泊動向」(観光予報プラットフォーム推進協議会より提供されたデータから集計)を当研究所にて再編加工

表者の居住地でみると、奈良県内居住者の県内での宿泊人数は、10月に前年比+1,475%もの増加となっており、「いまなら。キャンペーン」がマイクロツーリズムの動きを後押ししたと見られる。

奈良市内では新たなコンセプトの宿泊施設が相次いでオープンする一方、各地で老舗の宿泊施設が営業を終了するなど、競争環境は厳しさを増している。各宿泊施設においてはGo To トラベル事業終了後を見据え、ウィズコロナ、アフターコロナにおける新たな価値観に合ったサービスを提供していくことが重要と考えられる。

宿泊者数(奈良県全体) 前年同月比の推移



資料出所:V-RESAS「宿泊者数」(観光予報プラットフォーム推進協議会より提供されたデータから集計)をもとに当研究所で作成

第Ⅱ部

県内業界団体に聞く

2021 年奈良県経済見通し

当研究所は、2020 年末に県内の業界団体の皆さまを対象とする「県内経済見通しアンケート」を実施した。本アンケートでは、各業界の 2020 年の業況と 2021 年の見通しに加え、コロナ禍を受けた各業界の重要課題、国内外及び県内経済における関心事を伺った。

ご回答いただいた皆さま

奈良県酒造組合
奈良県靴下工業協同組合
奈良県木材協同組合連合会
奈良県プラスチック成型協同組合
一般社団法人奈良県建設業協会
奈良県貨物運送事業協同組合
奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合

以上 7 団体（日本標準産業分類順）

アンケート結果からは、コロナ禍を受けた 2020 年の業況の厳しさがうかがえ、それに比べれば 2021 年は薄日が差す見通し。

	2020 年業況	2021 年見通し
やや好況	-	2 団体
不 変	2 団体	-
やや不況	2 団体	3 団体
不 況	3 団体	2 団体

※「好況」は回答なし

以下に各団体のご回答について取りまとめているので、企業経営に携わる皆さまの一助としてご活用いただければ幸いです。

アンケートにご協力を賜りました業界団体の皆さまに本誌面をもって厚く御礼申し上げますとともに、本年も益々のご発展をお祈り申し上げます。

（太田 宜志）

奈良県酒造組合

大和高田市幸町 2-33

1. 2020 年の貴業界の業況は？（前年比）

好況 やや好況 不変 やや不況 **不況**

2. 2021 年の貴業界の見通しは？（同）

好況 やや好況 不変 **やや不況** 不況

<理由>

2020 年はコロナ禍を受けた繁華街の居酒屋など飲食店の休業・退店等の影響で、業務用日本酒を主に扱っていたメーカーの経営を直撃した。

2021 年についても、コロナ禍が続く限り飲食店需要の回復は難しく、指名買いされるようなブランド力を持つ一部銘柄を除いて宅飲み需要の取り込みも難しく、苦しい状況が続くと見込まれる。

3. コロナ禍の影響と業界の重要課題は？

コロナ禍を受け、インバウンドで沸いていた奈良県内の飲食店、酒飯店は厳しい情勢にあり、付き合いのある酒造メーカーは需要急減に悩んでいる。特に、見込み生産である酒造りにおいては、原料の酒米も契約栽培であるため、信用問題につながりかねない発注キャンセルもできず、原料在庫が膨らみ対応に苦慮しているケースがあると見られる。また、増加傾向にある消費者からの個別配送需要に対応するうえで、運送会社の運賃値上げは障害となっている。

4. 国内外及び県内経済における関心事は？

- ・コロナ禍における飲食店の動向
- ・新型コロナウイルスワクチンの普及見通し
- ・2025 年大阪・関西万博の開催
- ・IR 誘致によるインバウンド需要
- ・オンライン商談会、イベントの開催

奈良県靴下工業協同組合

大和高田市日之出西本町 6-23 センイ会館 2 階

1. 2020 年の貴業界の業況は？（前年比）

好況 やや好況 不変 やや不況 **不況**

2. 2021 年の貴業界の見通しは？（同）

好況 やや好況 不変 やや不況 **不況**

<理由>

2020 年の業況を振り返ると、前年の消費税増税に暖冬が追い打ちをかけ、売上が急減していたところをコロナ禍が襲った。特に小売の現場では、外出自粛に伴う店舗閉鎖が経営を直撃した。

2021 年度は、先行きの見通しが立ちづらい中で光明の見える EC（ネット販売）や通販ルートを中心に、徐々に売上の回復を期待する。

3. コロナ禍の影響と業界の重要課題は？

人の移動が極端に少なくなったことで、ファッション・トレンド商品は弱含みとなり、総じて靴下需要が減っていると見られる。一方、巣ごもり消費を受けて健康関連は増加。従来の消費動向が変化している中、機動的な商品開発を行う上で国内生産拠点の役割がより重要になると見られる。

4. 国内外及び県内経済における関心事は？

- ・コロナ禍の収束が見えない中での経済見通し
- ・在宅時間の増加に伴う消費動向の変化
- ・EC の動向
- ・環境配慮商品への消費者の関心

奈良県木材協同組合連合会

橿原市内膳町 5-5-9

1. 2020 年の貴業界の業況は？（前年比）

好況 やや好況 不変 **やや不況** 不況

2. 2021 年の貴業界の見通しは？（同）

好況 やや好況 不変 **やや不況** 不況

<理由>

2020 年の業況を振り返ると、コロナ禍で住宅着工件数が減少し、売上が減少していたが、秋頃から回復傾向にある。

2021 年については、新型コロナウイルスの流行がどこまで続くかわからず、先行きは不透明である。

3. コロナ禍の影響と業界の重要課題は？

コロナ禍を受け、営業自粛や展示会の中止など、営業活動や販売機会が喪失したこともあり、情報化対応が課題である。

木材業界における労働力の確保や雇用の安定化については、働き方改革等の取組を促進するための仕組みづくりが課題である。

新規住宅着工件数の減少や木材価格の低下が続く中、公共建築物等の非住宅分野への奈良の木の利用拡大に向けた取組を進めていきたい。

4. 国内外及び県内経済における関心事は？

- ・2025 年大阪・関西万博の開催
- ・公共建築物等への木材利用の動向
- ・都市部における木造建築の動向
- ・SDGs への対応

奈良県プラスチック成型協同組合

葛城市東室 165-6

1. 2020 年の貴業界の業況は？（前年比）

好況 やや好況 **不変** やや不況 不況

2. 2021 年の貴業界の見通しは？（同）

好況 **やや好況** 不変 やや不況 不況

<理由>

2020 年の業況を振り返ると、コロナ禍の影響が業績に反映している。製造対象によって、振れがプラス側・マイナス側と明確に分かれている。

2021 年については、輸出面や経済活動の回復と除菌洗浄行動の定着化により日用雑貨品・工業部材・容器製造面で回復が見込まれる見通し。

3. コロナ禍の影響と業界の重要課題は？

ウィズコロナ下にあつて、人々の生活形態が変化する中、時代に適応した商品展開が求められ、より商品開発機能の強化が求められる。

熟練技術者を中心に慢性的な人材確保難は続いている。新たな求人ルートの探索や入社後のキャリア教育の充実などで対応していきたい。

働き方改革の中で労働時間の削減を図るためには、企業コンプライアンスとともに従業員のワークライフバランスの再構築が課題である。

4. 国内外及び県内経済における関心事は？

- ・国際航空路線の回復と外国人材出入国の動向
- ・マイクロプラスチック問題の拡大
- ・食品衛生法の改正
- ・働き方改革とワークライフバランス
- ・SDGs への対応

一般社団法人奈良県建設業協会

奈良市高天町 5-1

1. 2020 年の貴業界の業況は？（前年比）

好況 やや好況 **不変** やや不況 不況

2. 2021 年の貴業界の見通しは？（同）

好況 やや好況 不変 **やや不況** 不況

<理由>

2020 年度をもって政府の「防災・減災・国土強靱化三ヶ年緊急対策」が終了したことから、2021 年度の公共事業の発注動向は不透明。

一方で、民間分野では、新型コロナウイルスの感染拡大により、自粛体制の影響による受注の減少を見込む。

3. コロナ禍の影響と業界の重要課題は？

将来起こると予測される、南海・東南海地震発生時の災害復旧や、近年全国各地で頻発している 30～50 年に 1 度と言われる規模の大災害から、早期に復旧対応できる組織をいかに維持し、かつ育成できるかが最大の課題と考える。そのために、

①「防災・減災・国土強靱化のための 3 か年緊急対策」の延長

②人口減少下の日本において、建設産業に入職する若者が著しく減少している中、若者に魅力のある業界にすること

がポイントとなると考え、様々な施策を打っていく。

4. 国内外及び県内経済における関心事は？

- ・新型コロナウイルスの感染拡大による国内経済の落ち込み
- ・県内道路網の整備及び防災・減災工事の発注動向

奈良県貨物運送事業協同組合

天理市西長柄町 186-1

1. 2020 年の貴業界の業況は？（前年比）

好況 やや好況 不変 **やや不況** 不況

2. 2021 年の貴業界の見通しは？（同）

好況 やや好況 不変 やや不況 **不況**

<理由>

2020 年の業況を振り返ると、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で人の動きが大きく停滞し、運輸業界においても漏れなく影響を受けた。積み荷によってばらつきがあるが、前年比約 5～30% 程度の減収となった。

2021 年は新型コロナウイルスの感染症拡大状況とワクチンの普及とが大きく経済に影響を与えるが、ワクチンの効果も不確定であり手探りの経済活動になる。

3. コロナ禍の影響と業界の重要課題は？

感染防止と業績回復のための施策が優先されるが、経済縮小のあおりを受けて、コンビニへの共同配送など他社と協力した新たな輸送方法を検討する動きがみられる。業務継続のために営業活動をする中で解決すべき課題は山積しており、働き方改革への対応が経営の縛りになる可能性がある。

4. 国内外及び県内経済における関心事は？

- ・ワクチンの普及とコロナ禍収束の見通し
- ・政府の積極的な経済政策
- ・働き方改革、労働環境の改善
- ・ロボットを用いた点呼作業の省力化

奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合

奈良市三条大宮町 1-12 奈良県生衛会館内

1. 2020 年の貴業界の業況は？（前年比）

好況 やや好況 不変 やや不況 **不況**

2. 2021 年の貴業界の見通しは？（同）

好況 **やや好況** 不変 やや不況 不況

<理由>

2020 年の業況を振り返ると、春先に緊急事態宣言が出され旅行自体が止まった。夏から国の「Go To トラベル事業」、奈良県の「いまなら。キャンペーン」で光が見えだしたが、再度の感染拡大により全く先が見えなくなった。

2021 年については、ウィズコロナでの安心安全・ゆっくりした旅・近場旅行に対応した、宿や地域の魅力づくりに努めることで、旅行需要の激減した 2020 年に比べれば回復する見通し。

3. コロナ禍の影響と業界の重要課題は？

従業員の継続的な雇用に努めるとともに、ウィズコロナに対応した接客知識の向上を図る。お客さまの安心・安全に対する意識が高まる中、安心・安全対策の徹底が求められる。また、マイクロツーリズムに対応した宿の魅力アップ、周辺観光・体験プランの企画、情報発信に努めたい。

4. 国内外及び県内経済における関心事は？

- ・コロナ禍収束に向けた国の政策を注視
- ・ウィズコロナ、アフターコロナの経済支援策
- ・国内外の出入国規制状況（インバウンド需要）
- ・マイクロツーリズムを含め、旅行形態の変化
- ・イベント、伝統行事の開催規模や可否の判断